

What's PTA?

監修：川西市PTA連合会・川西市教育委員会

—目次—

第1章 PTAとは？

第2章 川西市におけるPTA活動

- 1 単位PTA(単P)
- 2 川西市PTA連合会(P連)

第3章 これまでとこれから

- 1 これまでのPTA
- 2 どうする？
- 3 タイムラグ
- 4 できることからコツコツと
- 5 これからのPTA



第1章 PTAとは？

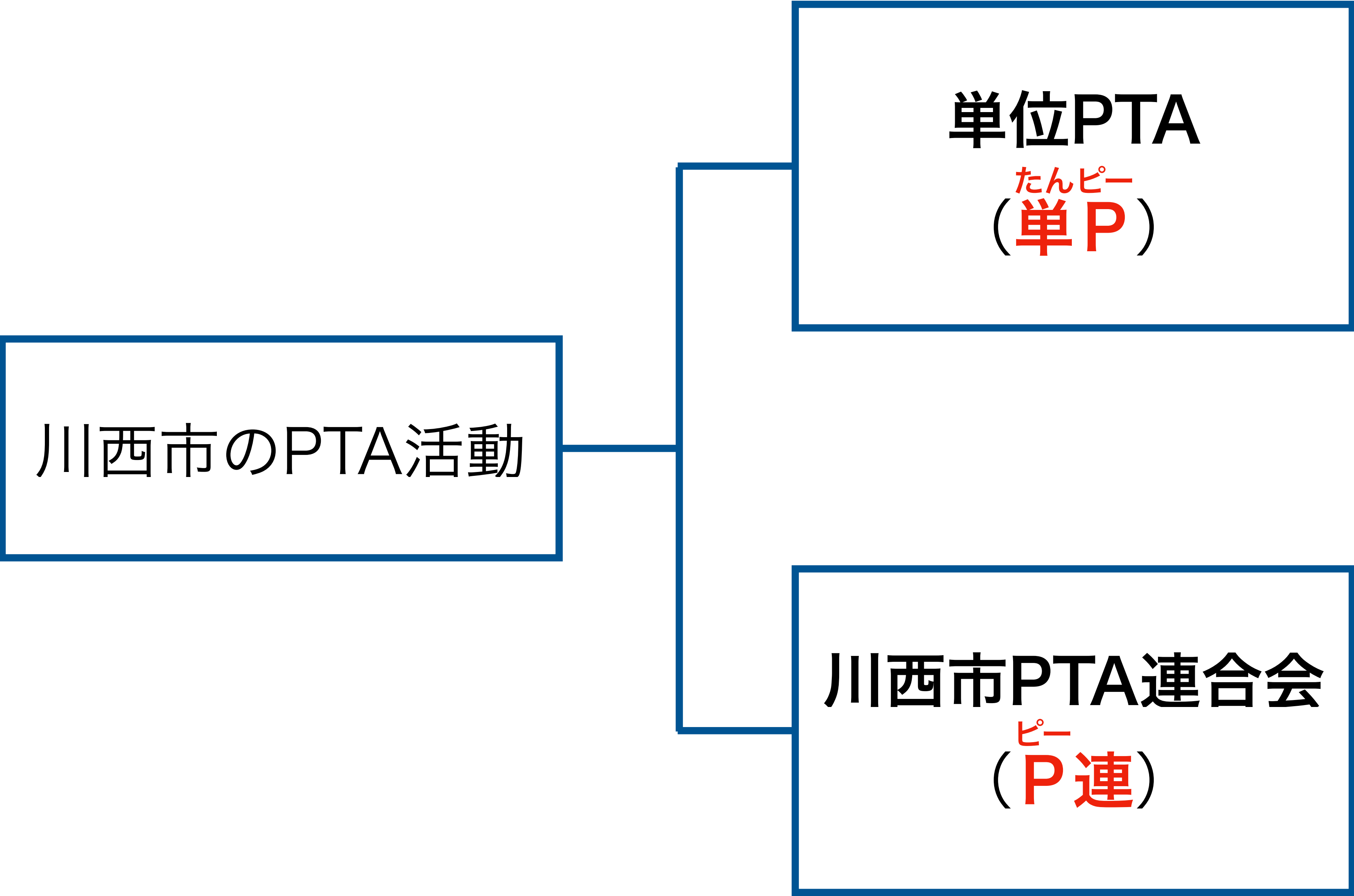
P parent 保護者

T teacher 教職員

A association 結びつき

**PTAとは、
公に属さない団体で、
子どもの健やかな成長を図ることを目的に
保護者と教職員が協力して構成する
任意の団体です。**

第2章 川西市におけるPTA活動



1 単位PTA（単P）

市内小中養護学校において組織されるPTAのこと。

在籍児童の保護者と在籍教職員が**任意意思によって加入**する。

全在籍児童に対して活動する。

活動例：登下校の見守り

学校行事への協力

地域との協力

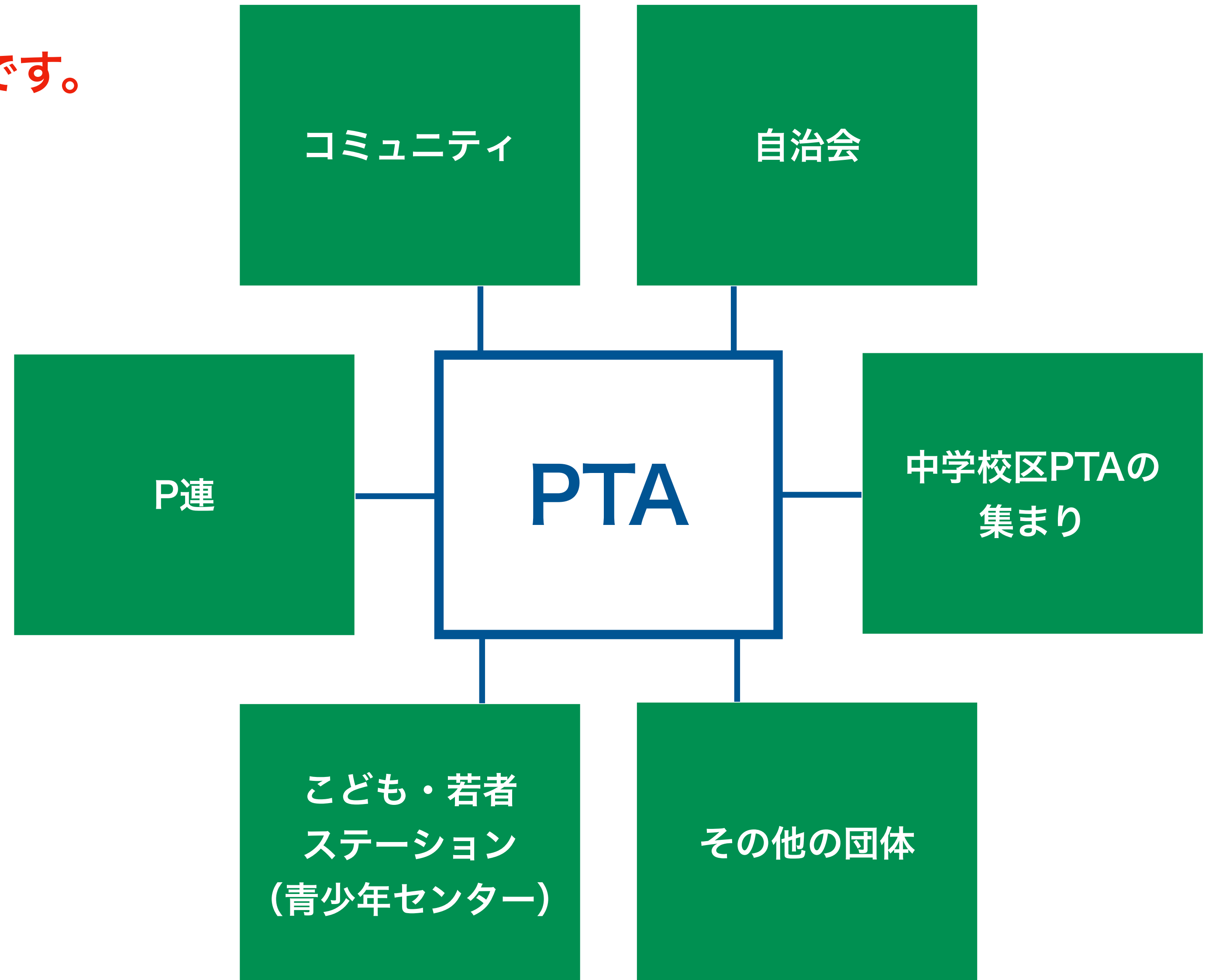
組織内会議、事務

川西市PTA連合会会員

単位PTAは、様々な団体と繋がりながら活動しています。

どの団体とも上下関係はありません。

いろいろな団体と話し合うことが大切です。



2 川西市PTA連合会（P連）

単Pが構成メンバーとなる任意加入団体のこと。

[連合会の目的]

- 単P活動をスムーズに行えるように**サポート**。
- 単Pが協議、情報共有する**場を提供**。
- 単Pの意見を取りまとめ、行政などに**届ける役割**。
- 他地区や他自治体からの**情報獲得**。
- 他地区や広域地区のPTAとの情報交換や共有。

[目的達成のための具体的活動例]

市内全児童、保護者に向けて活動

単位PTAとの会議、意見交換

行政・教育委員会・学校との協力関係の構築

地域組織との意見交換

協力団体との関係を構築

阪神地区PTA連絡協議会会員

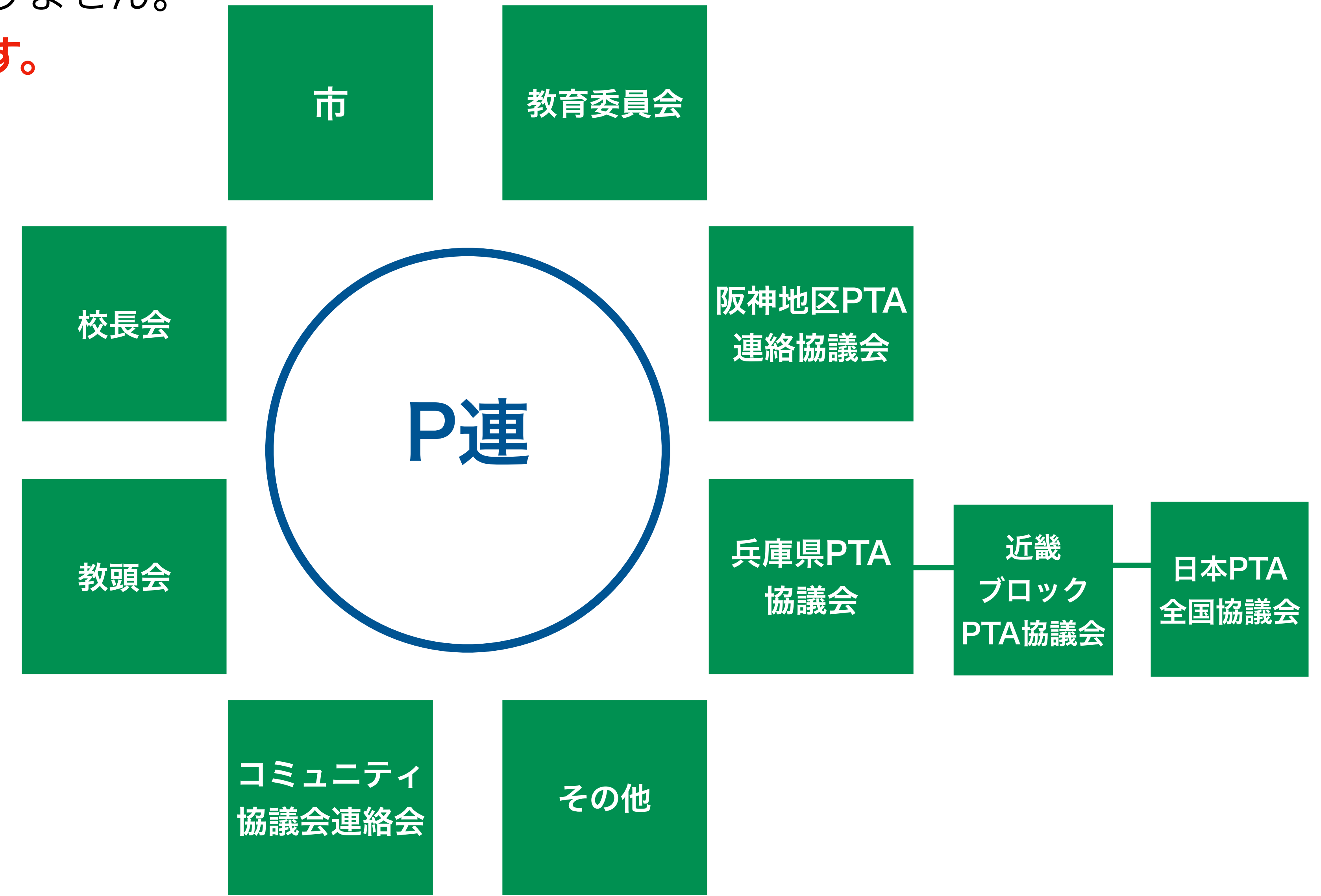
兵庫県PTA協議会会員

P連だからこそ出来る取り組み

P連も様々な団体と繋がりながら活動しています。

どの団体とも上下関係にはありません。

対話し、そして連携しています。



第3章 これまでとこれから

1 これまでのPTA

PTAは時代や時代の要請に合わせて活動してきました。

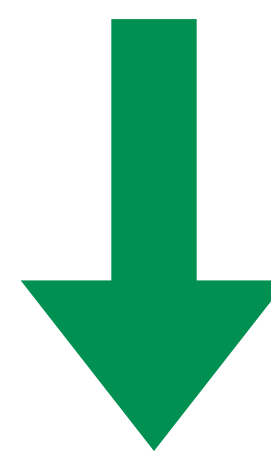
PTA活動に参加できる人が
多かった時代

例えば

60年代 学校給食の充実、子どもの教育環境の向上の後押し

80年代 学校環境の健全化

00年代 保護者の学びの機会提供



社会環境が変化して就労形態も多様化し、PTA活動に参加できる人は減少しました。

2 どうする？

減少して、消滅の可能性もあるPTA。
しかし私たちは、
子どもたちの健全な教育環境や、
保護者の意見集約機関としての役割を維持してするために
PTAを存続していきたいと考えています。

Q,そのためには、何をすればよいのか？

A, 時代に合わせ変わっていく

3 タイムラグ

時代に合わせて変化の途中にあるPTA。

時代に合わせていくためにクリアすべき課題が山のようにあります。

例えば

平成29年5月 個人情報保護法の改正

→PTAも個人情報保護法が適応されることになり、学校から保護者の個人情報が得られにくくなった。PTAがこの法を遵守しながら会員の情報を集める必要が生じている。

人権に関わる問題

→従来の役員や動員に関する免除の申請制度のあり方。本人の許可なくプライバシーを公開することは許されない。

→全ての児童生徒に対する活動。(会員のみではない)

動員に関すること

→平日昼間の動員は子育て世帯には難しい。

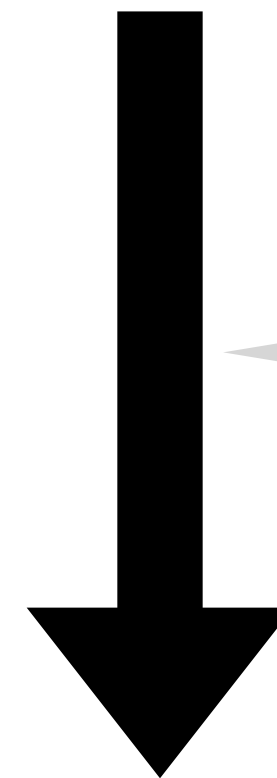
現在改革の真っ只中ですが、
もしかしたら皆さんには変化が起きていないように
見えているかもしれません。



それはなぜか？

- PTA=大きい組織、多くの外部団体と関係
- 改革への調整のために大きなエネルギーが必要
人・時間

時代の変化



タイムラグ(時間差)が生じる

今ここ

時代に合わせるための変化

4 できることからコツコツと

山積する問題の、どこから取り掛かるのか。

←重要なポイント

まず、**法的に問題のあるところから**。

教育委員会や関係諸機関・団体と連携して進めました。

例えば

- ① 入退会届導入
- ② 会費引落同意書の必要性
- ③ 委託契約書導入
- ④ 人権や法的な問題について専門家に判断を仰ぐ(P連)
- ⑤ 動員の見える化
- ⑥ 活動のスリム化
- ⑦ 役員を選出の変更
- ⑧ コミュニティと今後について話し合いの場を持つ

5 これからのPTA

改革はまだ途中

新たな課題の出現

改革の担い手の代替わり問題

新しい方にどんどん参加してきてほしい

たくさんお話ししたい

たくさんコミュニケーションを取っていききたい

P連と単Pが手を取り合って

川西の子どもたちが充実した義務教育期間を過ごせるように

最後に、P連のテーマをご紹介します。

「今日の会話が、明日のPTAになる。」

ご清聴ありがとうございました。

<参考>

- ・川西市HP
- ・兵庫県PTA協議会HP
- ・日本PTA全国協議会HP
- ・個人情報保護委員会HP
- ・政府広報オンラインHP
- ・全日本中学校校長会HP
- ・公益財団法人日本スポーツ協会HP
- ・神奈川県HP
- ・高知県HP

Fin.